

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年12月26日
【会社名】	株式会社キングジム
【英訳名】	KING JIM CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 宮本 彰
【本店の所在の場所】	東京都千代田区東神田二丁目10番18号
【電話番号】	(03)3864-5883
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理本部長 吉岡 隆昭
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区東神田二丁目10番18号
【電話番号】	(03)3864-5883
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理本部長 吉岡 隆昭
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成25年12月25日開催の取締役会において、当社を株式交換完全親会社、株式会社ぼん家具（本社：和歌山県海南市 代表取締役社長 樋尻由三、以下「ぼん家具」といいます。）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を行うことを決議し、ぼん家具との間で、同日付で株式交換契約（以下「本株式交換契約」といいます。）を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第6号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 本株式交換の相手会社についての事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社ぼん家具
本店の所在地	和歌山県海南市冷水851番地
代表者の氏名	代表取締役社長 樋尻 由三
資本金の額	1,000万円（平成25年7月31日現在）
純資産の額	1,478百万円（平成25年7月31日現在）
総資産の額	2,072百万円（平成25年7月31日現在）
事業の内容	家具のインターネットによる通信販売

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

事業年度	平成23年7月期	平成24年7月期	平成25年7月期
売上高	3,365百万円	3,254百万円	3,467百万円
営業利益	512百万円	351百万円	346百万円
経常利益	513百万円	364百万円	351百万円
純利益	300百万円	264百万円	214百万円

大株主の氏名又は名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

（平成25年7月31日現在）

大株主の氏名又は名称	発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合(%)
樋尻 勝利	84.00
樋尻 美子	11.00
古川 しのぶ	5.00

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

（平成25年7月31日現在）

資本関係	当社と当該相手会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該相手会社との関係者との間には、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と当該相手会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該相手会社との関係者との間には、特筆すべき人的関係はありません。 なお、当社が本株式交換に先立って平成26年1月22日付けで実施する、当該相手会社の株式の取得（以下「本株式取得」といい、本株式交換と併せて「本統合」と総称します。）が完了した後に、当社より当該相手会社に対して、常勤取締役を2名、非常勤取締役及び非常勤監査役を各1名派遣する予定であります。
取引関係	当社と当該相手会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該相手会社との関係者との間には、特筆すべき取引関係はありません。

(2) 本株式交換の目的

当社グループは、文具事務用品及びインテリア雑貨の製造・企画・販売事業を展開しており、成長戦略の柱としてデジタル雑貨やデジタル事業の拡大を目指しております。

一方、ぼん家具は、コンシューマー向けにインターネットによるオリジナルの家具等の販売を主体とし、安定した品質により強い顧客基盤を有しております。

Eコマース市場がますます躍進する状況下、当社グループは、ぼん家具が保有する強い顧客基盤を活用し、当社グループの事業における新たな需要創造を、また、ぼん家具は商品ラインナップの充実による顧客層の拡大を図ります。さらに調達面での両社のリレーションを強化するなどシナジー効果を創出することで事業拡大を目指すという認識が両社で一致したことから、本統合について合意いたしました。

(3) 本株式交換の方法、本株式交換に係る割当ての内容その他の本株式交換契約の内容

本株式交換の方法

当社を完全親会社、ぼん家具を完全子会社とする株式交換であります。ぼん家具の株主様には、本株式交換の対価として、当社が保有する自己株式を割当て交付いたします。

なお、本株式交換は、完全親会社となる当社については、会社法796条3項の規定に基づく簡易株式交換の手続により株主総会の承認を得ずに、完全子会社となるぼん家具については、平成26年1月9日開催予定の臨時株主総会において株式交換契約に関する承認を受けた上で、同月30日を効力発生日として行う予定であります。

本株式交換に係る割当ての内容

会社名	株式会社キングジム (株式交換完全親会社)	株式会社ぼん家具 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る割当ての内容 (株式交換比率)	1	18,115.94
株式交換により交付する 株式数	普通株式：724,637.6株 (株式会社キングジムは、その保有する自己株式724,637.6株を本株式交換の対価として割当て交付いたします。)	

(注1) 株式交換比率

ぼん家具株式1株に対して、当社株式18,115.94株を割当て交付いたします。ただし、効力発生日(平成26年1月30日予定)時点において当社が保有するぼん家具株式については、本株式交換による株式の割当て交付は行いません。

(注2) 単元未満株式の取扱い

本株式交換に伴い、当社の単元未満株式(100株未満の株式)を保有する株主様が新たに生じることが見込まれます。当社の単元未満株式を保有することとなる株主様においては、当社株式に関する以下の制度をご利用いただくことができます。

単元未満株式の買取請求制度(単元未満株式の売却)：会社法192条1項の定めに基づき、当社に対し自己の保有する単元未満株式の買取りを請求することができます。

単元未満株式の売渡請求制度(1単元への買増し)：会社法194条1項の定めに基づき、当社が売渡請求に係る数の自己株式を有していない場合を除き、当社に対して、保有する単元未満株式の数と併せて1単元株式数(100株)となる数の株式の売渡しを請求することができます。

(注3) 1株に満たない端数の処理

本株式交換により割当て交付する当社株式の数に1株に満たない端数がある場合には、当社は、会社法234条の規定に従い処理を行います。

(注4) 株式交換比率は、小数第3位まで算出し、その小数第3位を四捨五入いたします。

その他の本株式交換契約の内容

当社がぼん家具との間で、平成25年12月25日に締結した本株式交換契約の内容は次のとおりです。

株式交換契約書

株式会社キングジム（以下「甲」という。）と株式会社ぼん家具（以下「乙」という。）は、次のとおり株式交換契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条（株式交換）

甲および乙は、甲を株式交換完全親会社、乙を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」という。）を行い、甲は、本株式交換により乙の発行済株式（ただし、甲が所有する乙の株式を除く。以下同じ。）の全部を取得する。

第2条（甲および乙の商号および住所）

甲および乙の商号および住所は、それぞれ次のとおりである。

- (1) 甲：株式会社キングジム
東京都千代田区東神田二丁目10番18号
- (2) 乙：株式会社ぼん家具
和歌山県海南市冷水851番地

第3条（本株式交換に際して交付する株式及びその割当て）

1. 甲は、本株式交換に際して、本株式交換により甲が乙の発行済株式の全部を取得する時点の直前時（以下「基準時」という。）の乙の株主名簿に記載または記録された乙の株主（ただし、甲を除く。）に対し、その所有する乙の普通株式に代えて、その保有する乙の普通株式数の合計に18,115.94を乗じた数の甲の普通株式を交付し、乙の普通株式の1株につき、甲の普通株式18,115.94株の割合をもって、甲が保有する自己株式から割り当てる。ただし、株式交換比率は、算定の前提となる諸条件に重大な変更が生じた場合には、甲および乙が協議のうえ、これを変更することができる。
2. 前項に従い甲が割当交付しなければならない甲の普通株式の数に1株に満たない端数があるときは、甲は、会社法第234条の規定に従い処理する。

第4条（甲の資本金および準備金の額に関する事項）

本株式交換により増加する甲の資本金、資本準備金および利益準備金の額は、次のとおりとする。ただし、効力発生日における乙の資産および負債等の状況により、甲乙協議のうえ、これを変更することができる。

- (1) 資本金 0円
- (2) 資本準備金 会社計算規則第39条に定める株主資本等変動額
- (3) 利益準備金 0円

第5条（効力発生日）

本株式交換の効力発生日（以下「効力発生日」という。）は、2014年1月30日とする。ただし、本株式交換の手続進行上の理由その他の事由により必要な場合には、会社法第790条の定めるところに従い、甲および乙が協議のうえ、これを変更することができる。

第6条（株式交換承認株主総会）

1. 甲は、会社法第796条第3項本文の規定に基づき本契約について株主総会の承認を受けずに本株式交換を行う。
2. 乙は、2014年1月9日開催予定の臨時株主総会において、本契約について会社法第783条第1項に定める株主総会の承認を求めるものとする。ただし、本株式交換の手続進行上の必要性その他の事由により必要な場合には、甲乙協議のうえ、これを変更することができる。

第7条（善管注意義務）

甲および乙は、本契約の締結後、効力発生日までの間において、それぞれ善良なる管理者の注意をもってその業務の執行および財産の管理を行い、通常の業務執行に伴うものを除き、その財産および権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、予め甲乙協議のうえ、これを行うものとする。

第8条（本契約の変更または解除）

本契約締結の日から株式交換の日までの間において、天災地変その他の事由により、甲または乙の財産または経営状態に重要な変動が生じた場合、本株式交換の実行に重大な支障となる事態が生じた場合、その他本契約の目的の達成が困難となった場合には、甲乙協議のうえ、本契約の変更または解除することができる。

第9条（本契約の効力）

本契約は、本株式交換の実行のために必要な関係官庁からの認可・許可・登録・承認等が得られなかったときは、その効力を失う。

第10条（規定外事項）

本契約に定める事項のほか、本株式交換に関して必要な事項については、本契約の趣旨に従って、甲乙協議のうえ、決定する。

第11条（準拠法と管轄）

本契約に関する解釈および紛争に対しては日本法を準拠法とし、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

上記を証するため本書2通を作成し、甲および乙がそれぞれ記名捺印のうえ、各1通を保有する。

2013年12月25日

甲 東京都千代田区東神田二丁目10番18号
株式会社キングジム
代表取締役社長 宮本 彰

乙 和歌山県海南市冷水851番地
株式会社ぼん家具
代表取締役社長 樋尻 由三

（４）本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠

算定の基礎及び経緯

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所第一部市場に上場していることから、第三者算定機関の意見を聴取せずに、市場価格を参考に算定いたしました。具体的には、本株式交換契約の締結日の前日である平成25年12月24日を算定基準日とした上で、算定対象となる株価観測期間については、短期間では一時的な株価変動要因の影響を受けやすい、他方で、必要以上の長期間では現時点での企業価値が適切に反映されていない可能性があることから、算定基準日から直近3ヶ月間の東京証券取引所第一部市場における当社の株価終値の平均値を採用いたしました。また、出来高加重を反映した方法を採用すると、偶然的要因による出来高の増減の影響を受ける可能性があることから、単純平均法を採用いたしました。

これらを算定の基礎とした結果、当社は当社株式の1株当たりの価額を690円と算定いたしました。

これに対して、ぼん家具の株式価値については、本株式取得の実行日から本株式交換の効力発生日までの期間が短期であり、かつ、現時点では、当該期間においてぼん家具の株式価値に重大な影響を与える可能性のある事象が発生するおそれを認識していないことから、当社は、本株式取得において算定された株式価値を採用し、ぼん家具株式1株当たりの価額を12,500千円と算定いたしました。

そして、当該株式価値は、第三者算定機関である朝日ビジネスソリューション株式会社（以下「ABS」といいます。）から取得した算定書に記載された意見を踏まえつつ、ぼん家具に対する外部専門家によるデューデリジェンスの結果及び当事者間での協議・交渉の結果、当事者間で合意されたものであり、ABSは、ぼん家具の株式価値について、ディスカウント・キャッシュ・フロー法及び修正簿価純資産法を採用して算定を行っております。

なお、ABSは、ぼん家具の株式価値の算定に際して、ぼん家具から提供を受けた資料及び一般に公開された情報等を原則としてそのまま採用し、採用したそれらの資料及び情報等が、全て正確かつ完全なものであることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。また、ぼん家具の資産又は負債（簿外資産及び負債、その他偶発債務を含みます。）について、独自に評価、鑑定又は査定を行っておらず、第三者機関への評価、鑑定又は査定の依頼も行っておりません。加えて、ぼん家具から提出された財務予測（利益計画、及びその他の情報を含みます。）に関する情報については、ぼん家具の経営陣により、当該情報提供時点で得られる最善の予測と判断に基づき合理的に作成されたことを前提としております。

その上で、ぼん家具に対する外部専門家によるデューデリジェンスの結果及び両社の財務状況、業績動向、株価動向等を勘案した双方協議の結果、当社は、本株式交換における株式交換比率については上記(3)の比率が妥当であると判断し、平成25年12月25日に開催された取締役会において、本株式交換における株式交換比率を決定し、同日、ぼん家具との間で本株式交換契約を締結いたしました。

算定機関との関係

A B S は、当社及びばん家具の関連当事者には該当せず、本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係を有しておりません。

- (5) 本株式交換の後の株式交換完全親会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社キングジム
本店の所在地	東京都千代田区東神田二丁目10番18号
代表者の氏名	代表取締役社長 宮本 彰
資本金の額	1,978,690千円
純資産の額	現時点では確定しておりません。
総資産の額	現時点では確定しておりません。
事業の内容	文具事務用品の製造販売

以 上